



## 笑顔いっぱい きらめく姿 2学期もありがとう

2学期を振り返ると、常磐っ子の笑顔いっぱいのきらめく姿が、様々な場面で見られました。1年生は、保育園や幼稚園の子たちに常磐小を紹介し、自分たちで考えたゲームで楽しんでもらって、楽しく安心して小学校に来られるように心を通わせてくれました。2年生は、学区の町探検をし、郵便局やお店屋さんなど11の施設や店舗を見学してインタビューしながら学習を深め、学区について詳しく知ることができました。3年生は、社会科見学でスーパーマーケットを訪問したり、南公園の交通広場で交通ルールを学び、生活と結び付けた学習をしました。4年生は、起震車体験や学区の講師の方からお話を聞き防災について学んだり、浄水場やクリーンセンターを訪問して環境について学習を深めたりしました。5年生は、社会科見学で自動車工場を訪問し、特色ある産業について学んだり、新入生の就学時健康診断で園児の子たちに優しく接してくれたりしました。6年生は、小学校での学びのまとめとして修学旅行に行き、京都・奈良の文化遺産や自然に親しんで見聞を広めたり、友達との友情を深めたりして、小学校生活の楽しい思い出を作ることができました。



全校行事においても、心をときめかせ、きらめく姿を見せ、仲間とわかりあった場面がたくさんありました。学級の誰もがみな主人公となり最高の劇を作り上げ、家族や地域の方に感動や笑顔を贈ることができた学芸会。仲間と共に励まし合い、自分の限界に挑戦しながら歯を食いしばって走り続けた持久走大会。地域の方々を講師としてお招きし、親子や仲間との交流を深め、笑顔いっぱいの心温まる会となったふれあいデー。代表委員を中心に、人に優しくすることや人の心を傷つけないことを分かりやすく劇で示し、思いやりの心の大切さを学んだ人権集会。どの行事も、それぞれ目標をもって取り組み、練習を重ね、最後には達成感や満足感を得て笑顔いっぱいになれたのではないのでしょうか。

さて、世界に目を向けると、今や世界中の注目の的となっている大谷翔平選手。数々の偉業を成し遂げていますが、最初からできたわけではありません。努力を積み重ねて、「できない」を「できる」に変えていきました。つい最近、こんな本を読みました。



「『できない』を『できる』に変える大谷翔平の思考法」です。この本にはたくさんの素敵な言葉が詰まっていますが、子供たちにはこの言葉を贈ります。「小さな目標や習慣が、大きな夢を実現させてくれる」です。

明日から、17日間の冬休みになります。まずは自分の目標を一つ作って、やってみてください。できなかったらもう一度作って、やってみてください。やってみたことは、必ず経験となって自分の力となります。やがてできるようになると自信が付き、笑顔になれて、大きな夢に近づいていけますよ。

大切な家族や仲間と過ごす冬休み。思いやりあふれる常磐っ子のみんなが、目標をもち笑顔いっぱい元気に楽しく過ごすことを願っています。1月9日、みんなが笑顔で登校してくるのを楽しみにしています。

**☆保護者の皆様へ** 2学期間、本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございました。

明日から冬休みに入ります。お子様やご家庭の皆様の健康、安心、安全を心より願っています。皆様が、素敵な新年を迎えることができ、2024年も日々笑顔で明るく元気に過ごせますように！